兵庫県立はりま姫路総合医療センター

耳鼻咽喉科頭頸部外科

指導担当医（役職）

大月　直樹（診療科長）

実習概要

実習コース

２週間コース・４週間コースどちらも可

概要

耳鼻咽喉科頭頸部外科の主治医団の一員として診療に参加します。数人の患者を受け持ち、毎日、医療面接と身体診察を行います。担当患者について術前及び入院後経過について週に２回のカンファレンスでプレゼンテーションを行います。外来では一般的な耳鼻咽喉科診察に加え、聴力検査や重心動揺検査などの耳鼻咽喉科特有な検査や、耳、鼻、のど及び頭頸部外科領域の手術に参加できます。

実習スケジュール

1．病棟：毎朝、担当症例を診察し、病状を把握する。指導医と毎日回診する。検査、治療、病状説明にも参加する。カンファレンスでは担当患者のプレゼンテーションを行う。
2．頭頸部がんカンファレンス：腫瘍内科、放射線治療科、歯科口腔外科との多診療科、言語聴覚士、がん専門看護師など他職種の合同カンファレンスにより、頭頸部がん患者の治療方針を決定します。
3．外来見学、初診外来患者の問診、エコー、内視鏡検査、嚥下内視鏡検査の見学
4．手術参加（助手および症例によっては執刀医として参加）
5．救急見学：任意、救急患者来院の際に診療に参加
6．頸部エコー実習：頸部エコーおよびモデルを用いたエコー下穿刺吸引細胞診の実習
7．検査実習：聴力検査、平衡機能検査実習、眼振所見の取り方

１週間のスケジュール

<table>
<tr><td></td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td></tr>
<tr><td>月</td><td>術前
カンファレンス</td><td>オリエンテーション</td><td colspan="4">外来見学</td><td></td><td colspan="4">外来実習</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>火</td><td>病棟</td><td colspan="9">手術参加</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>水</td><td>病棟</td><td colspan="9">手術参加</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>木</td><td>病棟
カンファレンス</td><td colspan="5">外来見学</td><td></td><td colspan="2">外来実習</td><td>頭頸部がん
カンファレンス</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>金</td><td>病棟</td><td colspan="9">手術参加</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

＊空き時間に希望に応じて頸部エコー実習や検査実習を行います。

＊カンファレンスの開始時間は変更になることがありますので、確認してください。

学生へのメッセージ

耳鼻咽喉科頭頸部外科は耳、鼻、咽喉頭に加え甲状腺や唾液腺を含む頸部疾患全般を取り扱います。

それぞれの分野にサブスペシャリティがあり、耳鼻咽喉科頭頸部外科専門医になった後には興味のある分野の専門性を持つことができ、誰もがそれぞれの分野で主役になれる診療科です。

耳や鼻副鼻腔、喉頭の良性疾患に対する繊細な顕微鏡下または内視鏡下手術に加えて、ダイナミックな頭頸部悪性腫瘍に対する再建を含めた手術治療について学ぶことが出来ます。また保存的治療としての薬物療法、放射線治療の考え方や治療の実際、治療中の管理について経験できます。

摂食嚥下も耳鼻咽喉科医の担う専門分野であり、高齢者社会において増加する嚥下障害の診断から治療、リハビリテーションに至る、実地医療に役立つ経験が得られます。